

きゅうほく しょうあんきょう



(公社)九州北部小型船安全協会

発行事務局
〒801-0852 北九州市門司区港町7-8
郵船ビル2階
TEL (093) 332-3578 FAX (093) 332-3579
メールアドレス 9hoku@kyu-shoankyo.or.jp



(田口 隆治氏 提供)

平成二十七年の新春を迎えお慶び申し上げます。

皆様には平素より当協会の事業に對して格別のご尽力を頂き感謝申し上げます。

また、第七管区海上保安本部を始め関係官庁、関係団体の皆様には格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会も公益社団法人として、三年目を迎えました。一月二十七日・二十八日と内閣府より立入検査があり、無事終わることができました。

二十六年度の事業に関しましては、取り組む諸事業もほぼ順調に進み成果も見られているところでございます。第七管区海上保安本部等多くの関係機関のご支援、各地区の小型船安全協会役員及び海上安全指導員の皆様の献身的な協力のお蔭でプレジャーボートの安全確保のための指導啓蒙事業を当初の計画通り遂行することができましたことを心から感謝申し上げます。

具体的には、管内各地で海上安全講習会の実施、受講者には、安全講習会受講旗(二十六年黄色)を配布、海上安全指導員による訪船指導や海上安全パトロール、関門ボート



会長挨拶

公益社団法人

九州北部小型船安全協会

会長 中西定美

天国、芦屋ちびっ子カーニバルの啓蒙活動、各種印刷物の作成、特にマリンセーフティブックには、海に出る際は必ず点検していただくよう「出航前点検の記録表」を付け、海上安全指導員の皆様にも指導して頂きました。

また、公益社団法人西部海難防止協会様からの委託事業として「発航前点検の実態調査」ということで、会員及び会員以外の方々にご協力して頂き、アンケート調査を実施しました。このデータを元に指導啓蒙の内容と手法を再検討し、改善すべきところは改善し、実効を期して参る所存でございます。

二十六年海難事故は、昨年に比べて減少しており、プレジャーボートの海難も減少していると伺っております。大変喜ばしいことであります。当協会の活動を強力かつ地道に実施することにより海難の減少に貢献してまいりる所存でございます。

終わりに自治体、企業賛助会員のご協力で当協会の事業が着実に遂行していることに深く感謝しながら新年のご挨拶とさせていただきます。





年頭挨拶

第七管区海上保安本部
本部長 大久保 安広

平成二十七年の初春にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。公益社団法人九州北部小型船安全協会会員の皆様におかれましては、平素から海上保安行政に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。貴協会は、プレジャーボート等の小型船舶の海難防止に関する事業等を積極的に推進され、また、海上安全指導員をはじめとする会員の皆様は、運航マナーの向上に繋がる現場指導や事故防止に向けた諸行事への参加など地域社会の安全安心にご貢献いただき、心より感謝申し上げます。

な見張りや気象・海象を把握し早期の避港を行うことで防ぐことができたと考えられます。

このため、当管区では小型船舶の海難防止の三つのポイント「見張りの徹底」「発航前点検の徹底」「気象・海象の把握」を掲げ、これを重点に海難防止活動を行ってまいりました結果、平成二十六年の海難隻数(速報値)は三百八十四隻であり、前年と比べて五十隻も減少することができました。特にプレジャーボートが百三十四隻で前年と比べて二十七隻減少し、漁船は百二十隻で同じく三十一隻減少しており、大変喜ばしい結果となりました。

私もとしましては、引き続き三つの基本「見張りの徹底」「発航前点検の徹底」「気象・海象の把握」を海難防止のポイントに掲げ、今後もプレジャーボートを運航される方々に浸透を図る取り組みを続けていくこととしております。

つきましては、私どもの良きパートナーである貴協会と一体となって今後の海難防止活動に取り組んで参りたいと存じますので、よろしくお願いいたします。

終わりに公益社団法人九州北部小型船安全協会の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

平成二十六年 通常理事會・總會報告

事務局

平成二十六年五月二十八日(公社)九州北部小型船安全協会通常總會がステーションホテル小倉で開催されました。

- 議事は、次のとおりでした。
- (1) 平成二十五年年度事業報告について
- (2) 平成二十五年年度収支決算報告及び監査報告について
- (3) 役員改選について
- (4) 職員就業規則の一部改正について
- (5) その他

・平成二十七年日本財団への助成金の申請について
・議事録署名人の選出について
以上の5項目について審議されずべて異議なく承認されました。

議事録署名人は、議長中西代表理事、廣瀬理事、萬矢理事が選出され、異議なく承認されました。
また、總會で承認されました理事・監事は、次の方々です。

- 中西理事・福田理事・石井理事・大迫理事・廣瀬理事・萬矢理事・増本理事・松園理事・松井理事・中田理事・飯田理事・池邊理事・長本理事・早田理事
- 森監事・中野監事

平成二十六年三月二十日に開催されました通常理事會で、承認されました平成二十六年度事業計画及び収支予算書について、事務局長より報告がなされました。

今年度は、役員改選時期にあたり、總會終了後臨時理事會が開催され代表理事及び業務執行理事の選任について審議され、次の方々に決定いたしました。

- 代表理事 中西 定美
- 副会長 福田 一幹
- 副会長 石井 昭雄
- 専務理事 大迫 秀八郎

当協會の理事を十三年間努められ總會を以って退任されます在永理事に感謝状及び副賞が贈呈されました。心より感謝申し上げます。

会員の皆様及び賛助会員の皆様、遠路よりご出席いただきありがとうございます。今後ともよろしくご協力の程お願い申し上げます。



今年度の主な事業・行事实施状況

日本財団助成事業 安全講習會

四月二十六日
大分地区小安協
大分東部公民館で開催された。
七管本部、大分海上保安部、民間講師として、東洋物産 小菅氏を招き「ライフジャケットのメンテナンス」について講習をして頂いた。



五月二十四日
平戸地区小安協
平戸文化センターで開催された。
講師として、七管本部から「プレジャーボートの安全運航について」、平戸海上保安署から「法令違反について」講習をして頂いた。

六月十日
洞海地区小安協
若松合同庁舎会議室で開催された。
七管本部、若松海上保安部、民間講師としてトータルマリン ヤード東田氏を招き「機関故障について」講習をして頂いた。

六月十五日
臼杵地区小安協
臼杵商工会議所会議室で開催された。
七管本部及び大分海上保安部、津久見分室、(一社)日本船舶用機関整備協会正一氏を招き「発航前点検と定期整備の重要性について」講習をして頂いた。

十月五日
ひびき灘地区小安協
脇田漁港フィッシャリーナで開催された。

実技講習會

十一月二十五日
長門小安協
大正館会議室で開催された。
講師として、七管本部から「小型船の安全運航について」、仙崎保安部から「仙崎管内の事故事例及び4スタンス理論の紹介」講習をして頂いた。

二月八日
唐津小安協
唐津市水産会館会議室で開催された。
講師として、七管本部から「小型船の安全運航について」、唐津保安部から「ロープワーク及び心肺蘇生法について」講習をして頂いた。

六月二十五日
佐伯地区小安協
佐伯市保険福祉総合センター「和楽」で開催された。
実技講習の座学講習として、七管本部より「津波共習」、実技として、巡視艇さちかぜ船長より「ライフロープ(縄梯子)の作成」の講習をして頂いた。

十月二十六日
宇部小安協・山口西部小安協
座学講習は宇部地方合同庁舎会議で開催され、実技は、宇部港 棧橋付近で実施された。
座学講習は、七管本部から「小型船の海難防止について」、宇部海上保安署からは、「南海トラフ地震・津波対策及び応急手当の基礎」について、寸劇による講習を行って頂いた。

今年度の主な事業・行事实施状況

海をもっと楽しく安全に
遊びよう! 安全活動の輪!

戸部 山口西部 萩 長門
有明海 伊万里湾 唐津
長崎 佐世保 平戸 対馬

公社 九州北部 小型船安全協会
関門 みやこ
大分 豊前市 白竹 津久見 佐伯

公益社団法人 九州北部小型船安全協会
〒801-0952 北九州市門司区門司7-9 船越ビル2階
TEL093-332-3578 FAX093-332-3579
E-mail shokuboku@kyu-shoenkyo.or.jp
http://www.kyu-shoenkyo.or.jp

今年度は、マリンセーフティブックの中に基本的事項のチェック等海に出る際に役に立てて頂けるように出航前チェック表・航海記録表を入れ込みました。是非活用してください。

マリンセーフティブック

今年度、ポスターの写真は、芦屋地区小型船安全協会・洞海地区小型船安全協会・宇部小型船安全協会の海上安全パトロールの写真を提供していただきました。ご協力ありがとうございました。

ポスター

七月十九日
協会事業の周知宣伝及びプレジャーボート等の小型船の海難防止に資するため、ポスター・マリンセーフティブックを作成配布。

広報活動として ポスター・マリンセーフティブック作成

出航前チェック表

1 基本的事項のチェック	
① 携帯電話は持っていますか? (連絡手段は確保されていますか?)	<input type="checkbox"/>
② 天気予報はチェックしましたか?	<input type="checkbox"/>
③ 航行区域を考えた無理のない船期計画ですか?	<input type="checkbox"/>
④ 乗員の体調は大丈夫ですか?	<input type="checkbox"/>
⑤ 航海免許・法定書類は読みましたか?	<input type="checkbox"/>
⑥ 水・食料は足りていますか?	<input type="checkbox"/>
⑦ 燃料は十分にありますか?	<input type="checkbox"/>
⑧ 航海者は適量ですか?	<input type="checkbox"/>
⑨ 乗客等に危険行為は行っていますか?	<input type="checkbox"/>
2 船体のチェック	
① 外板周辺に亀裂・破損等の異常はないか?	<input type="checkbox"/>
② ビルジは腐食していませんか?	<input type="checkbox"/>
③ 船機・舵は事前に確認済みですか?	<input type="checkbox"/>
④ 船機・舵は事前に確認済みですか?	<input type="checkbox"/>
⑤ 冷却水は出ていますか?	<input type="checkbox"/>
⑥ 冷却水漏れ・潤滑油漏れは大丈夫ですか?	<input type="checkbox"/>
⑦ エンジンから潤滑油の漏れはありませんか?	<input type="checkbox"/>
⑧ 異常音はありませんか?	<input type="checkbox"/>
3 機関のチェック	
① バッテリーは大丈夫ですか? (液、ターミナルの確認)	<input type="checkbox"/>
② 燃料に水やゴミは混入していませんか?	<input type="checkbox"/>
③ 海水取り弁は閉鎖済みですか?	<input type="checkbox"/>
④ 冷却水は出ていますか?	<input type="checkbox"/>
⑤ 冷却水漏れ・潤滑油漏れは大丈夫ですか?	<input type="checkbox"/>
⑥ エンジンから潤滑油の漏れはありませんか?	<input type="checkbox"/>
⑦ 異常音はありませんか?	<input type="checkbox"/>
4 その他	
① 乗客乗員がライフジャケットを着用していますか?	<input type="checkbox"/>
② 最大乗員数を超過していませんか?	<input type="checkbox"/>
③ 航行中、バッテリー確保のため電装品は使用しないようにします。	<input type="checkbox"/>
④ 航行中・帰港中、見張りは十分注意するようにします。	<input type="checkbox"/>

1 乗客乗員のチェック	
① 乗客乗員は健康ですか? (乗客乗員は健康ですか?)	<input type="checkbox"/>
② 天気予報はチェックしましたか?	<input type="checkbox"/>
③ 航行区域を考えた無理のない船期計画ですか?	<input type="checkbox"/>
④ 乗員の体調は大丈夫ですか?	<input type="checkbox"/>
⑤ 航海免許・法定書類は読みましたか?	<input type="checkbox"/>
⑥ 水・食料は足りていますか?	<input type="checkbox"/>
⑦ 燃料は十分にありますか?	<input type="checkbox"/>
⑧ 航海者は適量ですか?	<input type="checkbox"/>
⑨ 乗客等に危険行為は行っていますか?	<input type="checkbox"/>
2 船体のチェック	
① 外板周辺に亀裂・破損等の異常はないか?	<input type="checkbox"/>
② ビルジは腐食していませんか?	<input type="checkbox"/>
③ 船機・舵は事前に確認済みですか?	<input type="checkbox"/>
④ 船機・舵は事前に確認済みですか?	<input type="checkbox"/>
⑤ 冷却水は出ていますか?	<input type="checkbox"/>
⑥ 冷却水漏れ・潤滑油漏れは大丈夫ですか?	<input type="checkbox"/>
⑦ エンジンから潤滑油の漏れはありませんか?	<input type="checkbox"/>
⑧ 異常音はありませんか?	<input type="checkbox"/>
3 機関のチェック	
① バッテリーは大丈夫ですか? (液、ターミナルの確認)	<input type="checkbox"/>
② 燃料に水やゴミは混入していませんか?	<input type="checkbox"/>
③ 海水取り弁は閉鎖済みですか?	<input type="checkbox"/>
④ 冷却水は出ていますか?	<input type="checkbox"/>
⑤ 冷却水漏れ・潤滑油漏れは大丈夫ですか?	<input type="checkbox"/>
⑥ エンジンから潤滑油の漏れはありませんか?	<input type="checkbox"/>
⑦ 異常音はありませんか?	<input type="checkbox"/>
4 その他	
① 乗客乗員がライフジャケットを着用していますか?	<input type="checkbox"/>
② 最大乗員数を超過していませんか?	<input type="checkbox"/>
③ 航行中、バッテリー確保のため電装品は使用しないようにします。	<input type="checkbox"/>
④ 航行中・帰港中、見張りは十分注意するようにします。	<input type="checkbox"/>

乗客乗員名 (年 月 日)

船名 ()	日 ()	入船 ()	出船 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()

乗客乗員名 (年 月 日)

船名 ()	日 ()	入船 ()	出船 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()

乗客乗員名 (年 月 日)

船名 ()	日 ()	入船 ()	出船 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()

乗客乗員名 (年 月 日)

船名 ()	日 ()	入船 ()	出船 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()
乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()	乗客 ()

今年度の主な事業・行事实施状況



安全講習会の様子



実技講習 縄梯子の作成 皆さん真剣です!

事務局より
第七管区海上保安本部・各保安部署の皆様、そして民間からの講師の方々には、ご協力を頂きまして本当に感謝いたしております。
実技講習では、受講者がとても真剣な表情で縄梯子を作成している様子や、宇部海上保安署の今までのない寸劇による講習などとても充実した講習会であったと思います。
平成二十七年度もよろしくお願いたします。
講習内容につきましては、会員皆様の要望にお応えできるよう努めて参りたいと思っております。



水上オートバイの体験試乗



浮くっちゃボトルの作成

海事普及活動

七月二十日
関門地区小安協 関門ボート天国
遠賀郡芦屋町にある芦屋競艇場で行われている「夏休みちびっ子カーニバル」に芦屋小安協が参画し、小中学生及び父母の海に対する基本的知識の向上を図るため、若松海上保安部のご協力により、親子安全教室、PW安全協会のご支援を頂いて水上オートバイの体験試乗、海上保安庁のキャラクターである「うみまる君」との記念撮影、海上保安庁・小型船安全協会の活動状況のパネル展示を行った。
乗船者は、百九十四名だった。
七月二十日
芦屋地区小安協 芦屋ちびっ子カーニバル

事務局

マリンセーフティブックは、パトロール・訪船指導等に是非活用してください。事務局の方にご連絡頂ければ送付いたします。
二十七年度もポスター・広報誌に使用させていただく写真(データ)を募集しております。



データ(メール及びCD)・写真でも構いませんが、拡大すると画像が粗くなります。
審査の結果、採用された方には、謝金をお渡しいたします。

今年度の主な事業・行事实施状況

受託事業 アンケート調査

公益社団法人 西部海難防止協会から「小型船舶の海難防止のための発航前点検の実態調査」の業務委託を受け会員皆様方のご協力を頂きアンケート調査を実施しました。

回収率は五十六パーセントという結果でした。

また、第七管区海上保安本部交通部安全課にご協力を頂いて、日本船舶職員養成協会西日本・(一社) 日本海洋レジャー安全・振興協会、(株)ポート免許センターの免許更新講習の際にアンケートにご協力頂きました。

データ集計を行っておりますので、調査結果等は情報開示させて頂きますのでよろしくお願いいたします。

ご協力頂き大変感謝いたしております。
ありがとうございました。



今年度の主な事業・行事实施状況

安全活動

海上安全合同パトロール
海上安全合同パトロールを各保安部署のご協力を得て、役員立合いのもと各地区で実施した。大変お疲れ様でした。



海上安全指導員さん、お疲れ様です。



冊子を配布

十一月二十日

海上安全指導員連絡調整会議

海上安全指導員連絡調整会議が北九州市の門司港西海岸ブリリアンサで七管本部企画調整官はじめ、安全課の方々にご出席頂き、各地区の海上安全指導員の代表を集めて、活動におけるその対策・世代交代の指導方法をテーマに開催した。また、東洋物産(株)から小菅氏を招き、「新基準対応のライフジャケットについて」説明をして頂いた。

平成 26 年度
海上安全指導員連絡調整会議



七管本部 山口企画調整官 挨拶



指導員会議の様子

海上安全指導員が行う安全活動について

海上安全指導員が行う活動には、海上で行う安全パトロール活動及びマリナーやヨットハーバーにおいて出航前の船舶に対する安全活動のほか、海上保安官と連携した海難防止講習会における講師や、安全パトロール中に海難事故に遭遇することを想定した海難救助訓練を実施するなど、海上保安庁が実施する、小型船舶の海難防止対策に重要な一役を担っています。

安全講習会受講旗

無償配布

二十六年年度安全講習会受講旗
配布枚数

1, 4 6 8 枚

一年に一回は、受講しましょう。
受講された会員の方には無償で配布いたします。



第七管区海上保安本部指導
安全講習会 受講旗



今年度の主な事業・行事实施状況

海上安全指導員
 江藤 裕敏 (津久見)
 西山 英彦 (洞海)
 末田 幸次 (山口県西部)
 三國 達夫 (山口県西部)
 系野 忠男 (福岡)
 堀江 達哉 (洞海)
 下条 謙治 (伊万里湾)

指定年数十五年以上で活動回数百五十回以上の者に与えられるものです。

海上保安庁長官 表彰受賞者

指定年数三十年以上で活動回数三百回以上の者に与えられるものです。

洞海地区小型船安全協会
 長本 敏幸
 高畠 村雄



国土交通大臣表彰受賞者

北九州市の門司港ホテルで海の日表彰が遂行され、海事にご功績があった方々が表彰の荣誉に浴しました。当協会関係では次の方々が受賞されました。誠にありがとうございます。ご健勝と益々のご活躍を祈念します。

平成二十六年 海の日 表彰

平成二十六年度

今年度の主な事業・行事实施状況

十月二十三日 臨時理事会

臨時理事会が北九州市門司区の郵船ビル三階会議室で開催された。次の議案が審議された。

- (1) 平成二十七年日本財団に対する助成金の交付申請について
 - (2) 議事録署名人について
- (1) は、異議なく承認され、二十七日に日本財団に申請した。
 (2) は、定款三十二条第二項目により、中西代表理事・森監事・中野監事をお願いした。



中西会長 挨拶

七管本部 山口企画調整官 挨拶



会議の様子

事務局より

会員の皆様へ

安全講習会受講旗は、講習会を受講された方に配布される旗です。この旗は、日本財団の助成金で制作しており、会員の皆様には、無償で配布しております。九北旗は、有料となりますが、会員の皆様には是非掲げて頂きたい旗です。当協会の収益事業として、行っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



(公社)九州北部小型船安全協会



「海の日」 制定の由来

私たちの国は、四面を海に囲まれた海洋国で、はるか昔から外国からの文化の伝来をはじめ、人の往来や物の輸送、産業、生活などの各分野にわたって、海に深くかかわってきました。

最近では、海洋開発やウォーターフロントの整備、マリンスポーツの普及など海を利用する機会が急速に多様化しています。さらに、地球環境の保全という観点からも、海の役割が重要視され、海洋汚染防止などの必要性が一層高まっています。

このような海の重要性にかんがみ、近年になって国民の祝日「海の日」を設けようと国民運動が大いに盛り上がり、その結果、平成8年から7月20日が国民の祝日「海の日」として制定されました。さらに、平成13年6月、「国民の祝日に関する法律の一部を改正する法律」が成立したことにより、「海の日」は平成15年から7月の第三月曜日となり、三連休化されています。

本年は7月21日が「海の日」となります。

指定年数十年以上で活動回数百以上の者に与えられるものです。

海上安全指導員
 末田 幸次 (山口県西部)
 渡邊 孝一 (豊前海)
 玉江 秀章 (みやこ)
 有松 満樹 (みやこ)
 工藤 憲二 (みやこ)
 飯田 信治 (佐伯)
 一木 泰志 (関門)

下条 謙治 (伊万里湾)
 三國 達夫 (山口県西部)
 尾上 浩太郎 (大分)
 福田 雅文 (みやこ)
 林 末男 (みやこ)
 八坂 浩二 (佐伯)
 瀬戸 弘道 (有明海)

第七管区海上保安本部長 表彰受賞者

地区小安協活動報告

その後、近くの岸壁で門司海上保安部航行安全課宮内専門官より発航前点検の方法説明がなされた後、当協会眞下副会長より発航前点検の実演がなされました。また懇親会では、門司海上保安部浜崎

海が大好きな青年が船舶免許を取ってすぐにモーターボートを購入したのが約三十五年前。海からの朝日や夕日の写真を撮り、更に釣りを楽しんだのが懐かしく思い出されます。

平成四年、小安協に入会、事務局を手伝うと直ちに地区の理事を仰せつかった。翌々年には副会長に。(名前だけでと云うことで) 当時は大分地区は少しもめ事があり、事務局長退任、会長辞任となって私が会長兼事務局長となってしまったと云う経緯がありました。何もわからない中、九北本部のご指導を頂きながら何とか体制の立て直しが出来、当時の会員の五割増までになったこともありました。理事もすべて入れ替わり大変な時期もありました。

十四年前、大分連合会から九北本部へ七地区もあるので理事枠を二名欲しいと要求していたそうで、連合会長持ち回りの一枠の理事が二名に増えることになり、大分地区の会長が一枠固定で任命されました。

以降十三年間、九北理事を務めさせていただき運営の一部に参加させていただきました。

この間九北の会長も三交代わり、いろんな勉強もさせていただき、一部は大分地区に取り入れた案件もありました。年間二〜三回の会合も楽しく、会長以下各理事、事務局長、スタッフの方々には大変ご親切に接して頂き感謝しております。本当に有意義な人生の一部であったと実感いたしております。ありがとうございます。

今後は当面、地区の相談役として理事及び安全指導員は継続させていただきますのでよろしくお願いいたします。

最後に九北本部の会長ほか理事の方々のご活躍を祈念申し上げ退任のご挨拶とさせていただきます。

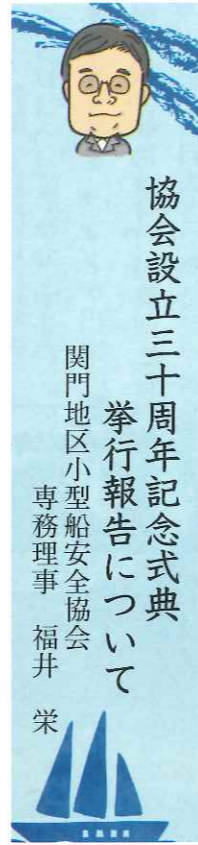
続いて、当協会の大迫会長から、門司海上保安部増田部長様に対して「我々、関門地区小型船安全協会会員は発航前点検の実施ライフジャケットの常時着用すると共に海洋において常に見張りの励行をし、人命と安全を守る事をここに誓います」旨宣言し、安全意識の高揚の決意表明がなされ、これに対して門司海上保安部増田部長様から「発航前点検推進小型船安全協会」のプレートが授与されました。

冒頭、大迫会長が会員の代表として挨拶の後、ご来賓の門司海上保安部増田部長様や公益社団法人西部海難防止協会森会長様よりご祝辞を賜りました。

そして、門司海上保安部増田部長様から、当協会に対し、会員の救命胴衣の常時着用を定着させたこと、安全パトロールなどの活動により関門地区全体の救命胴衣着用率を大きく向上させるなど海上交通の安全確保に多大の貢献をしたことに対し感謝状の授与が行われました。

関門地区小型船安全協会(会員約二六〇名)の設立三十周年記念式典が十月三日午後五時から北九州市門司区のプリリアンサ門司港で関係者約四十名が出席して開催されました。

会場には多くの会員をはじめ大迫秀八郎会長、眞下至弘、越智政一両副会長ら、協会役員や賛助会員様のほか、ご来賓の門司海上保安部長増田正人部長様、公益社団法人西部海難防止協会森肇会長様、島和夫常務理事様、関門海域漁ろう安全協会門田孝一会長様や、海上保安庁の幹部職員の方々が列席されました。



今年度の主な事業・行事实施状況

九州北部小型船安全協会 理事退任にあたって

大分地区小型船安全協会相談役 在永 順也

海が大好きな青年が船舶免許を取ってすぐにモーターボートを購入したのが約三十五年前。海からの朝日や夕日の写真を撮り、更に釣りを楽しんだのが懐かしく思い出されます。

平成四年、小安協に入会、事務局を手伝うと直ちに地区の理事を仰せつかった。翌々年には副会長に。(名前だけでと云うことで) 当時は大分地区は少しもめ事があり、事務局長退任、会長辞任となって私が会長兼事務局長となってしまったと云う経緯がありました。何もわからない中、九北本部のご指導を頂きながら何とか体制の立て直しが出来、当時の会員の五割増までになったこともありました。理事もすべて入れ替わり大変な時期もありました。

十四年前、大分連合会から九北本部へ七地区もあるので理事枠を二名欲しいと要求していたそうで、連合会長持ち回りの一枠の理事が二名に増えることになり、大分地区の会長が一枠固定で任命されました。

以降十三年間、九北理事を務めさせていただき運営の一部に参加させていただきました。

この間九北の会長も三交代わり、いろんな勉強もさせていただき、一部は大分地区に取り入れた案件もありました。年間二〜三回の会合も楽しく、会長以下各理事、事務局長、スタッフの方々には大変ご親切に接して頂き感謝しております。本当に有意義な人生の一部であったと実感いたしております。ありがとうございます。

今後は当面、地区の相談役として理事及び安全指導員は継続させていただきますのでよろしくお願いいたします。

最後に九北本部の会長ほか理事の方々のご活躍を祈念申し上げ退任のご挨拶とさせていただきます。



保治次長様の乾杯で開宴し、和気藹々のうちに時が流れ、第七管区海上保安本部田原稔啓啓交通部長の力強いご発声による万歳三唱で盛会裏に幕が引けました。

終わりに会員をはじめ関係者の更なるご理解とご協力により、関門海峡における小型船の安全と安心が確保されますよう祈念致します。



感謝状

公益社団法人九州北部小型船安全協会
理事 在永 順也 殿

あなたは多年に亘り理事として当協会の発展に多大なる貢献をされました
このたび退任にあたり永年の功労に対して心より感謝の意を表します

平成二十六年五月二十八日

公益社団法人
九州北部小型船安全協会
会長 中西 定美

平成二十六年年度総会後の懇談会で、当協会の理事を十三年間勤められた功労に対して感謝状・副賞が贈呈されました。

地区小安協活動報告



二〇一四年十一月二十八日に災害応援協定を結びました。
水難事故や自然災害が発生した場合の救助体制を強化するために当協会と九州マリナーズジャーナル、NPO法人日本青バイ隊は佐賀県伊万里市と協定を結び長崎県松浦市とも結びました。

災害時応援協定

伊万里湾には大きな橋が二つあります。一つは九州最大級アーチ「伊万里大橋」もう一つは長崎県で二番目に長い佐賀県と長崎県鷹島を繋ぐ「鷹島肥前大橋」です。一度見る価値あると思いますよ！
いまりマリナーナから西の方角へ行けば、平戸く生月くハウステンボス！東の方角へ行けば、呼子く福岡へと気軽に行けます！

地区小安協活動報告



色々やっています！

特定非営利活動法人 伊万里湾小型船安全協会
事務局 坂口 亜紀



新年あけましておめでと
うございます。

昨年は大変お世話になりました。今年も宜しくお願
いいたします。

毎年記事を掲載させて頂
いております。今回は当協
会の事務局を紹介いたしま
す。

事務局は九州マリナー
ズジャーナル株式会社です。二つ
のマリーナがあります。い
まりマリナーナとつばきマ
リーナです。

写真のとおり両マリーナ
とも山と海に囲まれた波静
かな伊万里湾奥地に面してい
るため年間通して入出港が
可能です。また、船で3分
程行けばつばきマリナーナが
ありオートキャンプが出来
る施設があります。



いまりマリーナ (佐賀県)



つばきマリーナ (長崎県)



「昨年のマリーナニュース」
三十五年使用した
クレーンの工事
三月十日工事開始
三月十四日完成



マリーナは、ボート管理はもちろん、ボート免許教室、更新・失効講習、レンタルボート、中古艇・用品販売、自家製焙煎珈琲豆の販売を行っております。
釣り大会やいまり海の駅を利用してのオープン参加のルアー大会、青い羽根チャリティーマリーナサンセットライブ、マリーナボートショー等色々な企画を行っています。

HP : <http://www.imari-marina.com/> (いまり・つばきマリーナ)
HP : <http://www.yama-qcj.com/> (山ちゃんの自家焙煎珈琲/全国発送致します)

Q マリ5ヶ条

- 一、 マリーナスタッフ全員の幸福の追求
- 一、 全てのお客様に 200%の満足と気分転換のお手伝い
- 一、 全てのお客様へ最高の笑顔でお出迎え (Welcome Smile)
- 一、 海へ感謝のボランティア活動
- 一、 目指せ 100年マリーナ

今年も頑張ります！



がんばろう！



地区小安協活動報告



水上バイクでのパトロール

陸上における水上バイク船長及び初心者に対する安全講習
 九月七日(日)
 福岡県福岡市釣川河口の海岸にて、若松海上保安部の方々を講師に迎え、安全講習会を実施。
 免許所持者十名とこれから水上バイクの免許を所持しようとする者十五名、計二十五名に対して海岸での危険、水上バイクにおける水難事故事例等、資料を使い、安全啓蒙活動を実施した。
 特に夏場は、海水浴場で水上オートバイを操船する方達が多いため、今後も海上パトロール、安全講習会等地道な活動を行っていきたいと思っております。



安全講習の様子



講習会を終えて



地区小安協活動報告



水上バイクでの安全活動

芦屋地区小型船安全協会
和田 英人・宮野 静雄



私達は、昨年六月に海上安全指導員に任命され、芦屋地区小型船安全協会の中で、若松海上保安部さんの指導のもと水上バイクでの安全活動を行っています。

私達の活動を紹介します。

海上安全パトロール

七月二十七日(日)

福岡県遠賀郡芦屋町沿岸海域にて、若松海上保安部指導のもと、水上バイクによる安全指導及びパトロールを実施しました。

和田、宮野二名の操船する水上バイク二艇は遠賀郡芦屋町にあるヨットハーバー芦屋よりパトロールを開始。

芦屋海水浴場に接岸、陸上班と合流しライフセイバーの方達と情報交換。

また、水上バイク数艇にて行楽に来ていた数グループにパンフレット及び口頭にて安全啓発を促す。

洋上での水上バイクは宮野、和田両名にて口頭にて安全指導を促す。

芦屋海水浴場より岩屋海水浴場に接岸、ここでは水上バイクは見当たらず再び海上よりパトロール開始。

その後、海上より芦屋海水浴場を経由し、波津海水浴場に接岸、陸上班と再び合流、波津の指導員の方達と情報交換した。

波津海水浴場を後に、芦屋海水浴場芦屋漁港を経由、ヨットハーバー芦屋に戻りパトロールを終了。

この日指導した人数は約三十名、水上バイクは十艇ほどだった。



海上安全指導員 和田 英人氏



海上安全指導員 宮野 静雄氏



安全講習会受講旗を掲げましょう！

安全講習会受講旗は、安全講習会を受講された会員の皆様に無償配布しております。
 安全講習会とは、一度受講すればよいというものではありませんので、毎年、新しい情報を入手していただくことが大切という立場に立って、年度ごとに旗の色を変えて配布しております。
 安全講習会受講旗を掲げて小型船舶の海難防止及び運航マナーの向上を自ら意識され、会員としての士気を高めて欲しいと思います。
 年度を重ねるごとに受講旗の認識も高まって、講習会の参加者も増加しております。
 会員以外のプレジャーボート操縦者にも安全思想の普及を目的として、この旗のPRをしていただき、会員の特典であることから、会員募集においても活用していただきたいと思ひます。

27年度安全講習会受講旗
色決定



ヨット・モーターボート総合保険に加入されていますか？
会員になると特典があります。



ヨット・モーターボート
総合保険？

団体割引 5%適用

主な特色

1. 団体保険のため、通常の個別加入に比べ保険料が大変**割安**です。
2. 第三者に対する賠償を高額に設定しておりますので**安心**です。
3. 郵便振込によるお申し込みなので加入手続きが**簡単**です。

お問い合わせ先
及び取扱代理店

アイム興産株式会社

〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石3番5号

TEL 093-621-6385

(土曜・日曜・祝日・休業日を除くAM8:30~17:30)

引受保険会社 三井住友海上火災保険株式会社 八幡支社

地区小安協活動報告



当小安協の活動をご紹介します。
 毎年、当小安協は事業計画を立てて実施しております。
 七月二十七日(日)三池海上保安部の巡視艇とパトロール艇四艇でキス釣り船が多い海域をパトロールし、訪船指導、海難防止強調運動のチラシを配布し安全意識の高揚に努めています。
 十月二十六日(日)日頃使用しているロープの結索訓練を行いました。六種類の結索訓練では普段使っていないものもあり、講師の指導や仲間と話し合いながら楽しく訓練が出来ました。続いて各自持参の二リットルのペットボトル四本を使って浮くっチャボトルの制作を行いました。次に浮くっチャボトルの使用訓練を行いました。終了しました。以上、当小安協の年間行事をご紹介します。
 今年も海の安全を願って事業計画を立て活動をしていきたいと思ひます



浮くっチャボトルの制作の様子



合同パトロールの様子



浮くっチャボトルを使用する訓練



ロープの結索訓練の様子

ひろげよう！安全活動の輪！

あなたも会員になりませんか！

(公社)九州北部小型船安全協会では、プレジャーボート（モーターボート、ヨット、水上オートバイ等）の海難ゼロをめざして、各地区の小型船安全協会と共に海上保安部署の協力を得て現場での安全指導やパトロール、また、大型船との安全面に対する指導及び海難防止講習会等多彩な活動を行っております。仲間に入り、安全なレジャーを楽しみませんか！

入会ご希望の方は九北小安協へご連絡ください。各地区の小安協を紹介させていただきます。

関門地区小型船安全協会
みやこ地区小型船安全協会
宇部小型船安全協会
山口県西部小型船安全協会
洞海地区小型船安全協会
芦屋地区小型船安全協会
福岡地区小型船安全協会
有明海小型船安全協会
唐津小型船安全協会
伊万里湾小型船安全協会
長崎小型船安全協会

対馬小型船安全協会
佐世保地区小型船安全協会
平戸地区小型船安全協会
豊前海小型船舶安全協会
大分地区小型船安全協会
臼杵地区小型船安全協会
津久見地区小型船安全協会
佐伯地区小型船安全協会
長門地区小型船安全協会
萩地区小型船安全協会
ひびき灘地区小型船安全協会



公益社団法人九州北部小型船安全協会

連絡先 〒801-0852 北九州市門司区港町7-8 郵船ビル2階
電話 093-332-3578 FAX 093-332-3579



平成26年度も残りわずかとなりました。会員皆様方及び賛助会員の皆様方のご協力・ご支援には深く感謝いたしております。事務局も女性二人で頑張っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

